

今週の News

1. 総会に向けて
2. 全まち 2020-2021 今後の予定
3. 認定 NPO を支える寄付のお願い
4. JANPIA 事業の募集

■総会に向けて

2021 年度(第 20 回)通常総会・関連事業は以下の日程・プログラムで開催予定です。COVID-19 の流行状況が収まっていないこともあり、今期総会の決議事項については昨年度と同様、メールによる書面表決を基本としてお願いすることを予定しています。

●第 20 回通常総会開催要領 (予定)

日時：2021 年 6 月 19 日 (土) 13 時～15 時
会場：axle 御茶の水 2F EVENT SPACE (予定)
(千代田区神田小川町 3-28-5)

開催方式：会場参加あるいはオンライン参加



●総会後のイベント等の予定

例年、総会後にシンポジウム等のイベントを開催しています。今年のイベントについては現在企画を検討中ですが、例年と同様 2 時間程度のセッションを企画中です。

開催方式についても現在検討中ですが、総会と同様「会場参加とオンライン参加のハイブリッド方式」での開催を検討しています。

例年、シンポジウム後に行なっている懇親会については、COVID-19 の蔓延を考慮し、昨年と同様今年も開催しない方向で検討しています。

●総会までの予定

4 月 21 日：理事会／20 年度決算と 21 年度予算の協議
21 年度活動方針等の協議
総会後のセッション企画案の協議

5 月 12 日：20 年度決算に関する監査

5 月 26 日：理事会／総会資料の承認
総会資料の配信

6 月 19 日：総会、シンポジウム

※総会・総会後シンポジウムの詳細は、確定後にメールで案内をいたします。

■全まち 2020-2021 今後の予定

●全体のプログラム

2020 年～2021 年間の全国まちづくり会議は 2 シーズン一つのイベントとして実行しています。2020 年は東日本大震災から 10 年の経過を踏まえ、石巻、大槌、気仙沼の 3 ヶ所で分科会を開催しました。

2021 年は、秋に大船渡市で 2 年間の総括となる全まち大船渡大会を開催すること、そこに至る半年の間で分科会を逐次開催することを予定しています。

●2021 年の全まちシリーズ企画

2021 年のシリーズは現在企画を詰めている段階だが、概ね以下のようなラインナップで開催する予定です。

第 1 回 熊本分科会：熊本市 (5 月頃)

・2016 年熊本地震から 5 年が経過した熊本市から

第 2 回 岡山分科会：倉敷市真備町 (6 月頃)

・平成 30 年西日本豪雨で水没した倉敷市真備町から

第 3 回 北海道厚真分科会 (7 月頃)

・2017 年北海道胆振東部地震で震度 7 を経験した厚真町から

第 4 回 糸魚川分科会 (8 月頃)

・2016 年 12 月に大規模火災によって被災した糸魚川市から

2020-2021 全国まちづくり会議 (10 月頃)

・大船渡市で 2 ヶ年にわたるシリーズの総括大会

■認定 NPO を支える寄付のお願い

JSURP の活動は皆様の寄付によって支えられています。認定 NPO を維持していくためには年平均で 100 人以上の方から寄付をいただくことが必要とされています。会員の皆様 (及び皆様のご友人・知人など) のご寄付をぜひお願いします。

寄付は下記の二つの方法が可能です。

①寄付サイトからのネット決済による寄付

寄付は一口 5,000 円です。
下記サイトから「緑色の寄付ボタン」にアクセスし、「ネット決済」を行ってください
<https://congrant.com/project/JSURP/2265>

②銀行・郵便局からの振り込み

寄付は一口 3,000 円です。
下記サイトから (2) 銀行・郵便振込による場合の手順に従ってお振り込みをお願いします。
<https://www.jsurp.jp/寄付/>

■JANPIA 事業の募集

◇JANPIA とは

一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）とは、休眠預金等活用法における「指定活用団体」で、休眠預金を活用して行政の手が届かない社会の諸課題の解決を目指す民間団体の活動を支援する団体です。

◇協会事業の概要（仕組み）紹介

JSURP は公益財団法人郊外地域再生センター（あおぞら財団）とコンソーシアムを組み、JANPIA が公募した「新型コロナウイルス対応緊急支援助成」事業に応募し資金配分団体として採択されました。草の根まちづくりの中間支援事業として、地域で取り組む活動団体に資金支援するとともに活動の伴走支援を行います。

◇実行団体募集のご案内

①募集の趣旨

外国人への緊急対応を広く実施しセーフティネットを確保する、支援団体の持続可能な体制構築と資金調達の仕組みをつくる、地域の働く場づくりの支援や安全・安心に暮らせるコミュニティづくりなどを通じ、外国人がまちの担い手になり、ともに暮らし支えあう地域社会の形成とともに、共助とにぎわい豊かなまちづくりへの好循環が形成されることを目指します。

②助成概要

事業期間	契約締結日（2021年6月頃） ～2022年2月末まで
総事業費	4,250万円
採択予定団体数	6団体
助成金額	1団体当たり500～1,200万円
対象地域	日本国内での活動
公募期間	2021年4月7日（水） ～2021年5月7日（金）午後5時

●事業内容

実行団体が担う事業内容としては、以下の内容等を想定しています。

■外国人等の深刻化した問題に対し、直接的な支援につながる活動

・食糧支援活動、学習支援活動、就労支援活動、生活相談活動等

■持続的活動につなげるための体制づくり

・人材、資金、活動拠点の確保、事務局体制の確立、人材育成

■地域に好循環を生む仕組みづくり

・以下の仕組みをつくり、外国人支援を含めた地域の社会的課題の解決に取り組む

・学校や地縁組織、社会福祉団体等と連携し、外国人が担い手となった地域社会づくり

・事業者や経済団体、まちづくり団体等と連携し、外国人が活躍する地域経済づくり

●団体の要件

日本に住む外国人や長期に滞在する外国人等に対し、支援活動を行っている団体、民間公益活動を行う組織であること（法人格の有無や種類は問いません）。

また以下の社会課題の解決に取り組む団体が、新たに外国人に支援を拡大して事業展開をめざす場合も対象とします。

- 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子供の支援、日常生活や成長に困難を抱える子供と若者の育成支援など、子供及び若者の支援に係る活動
- 働くことが困難な人への支援、社会的孤立や差別の解消に向けた支援など、日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動
- 地域の働く場づくりの支援、安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援など、地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動

●今後の予定・スケジュール

オンラインによる説明会	2021年4月13日（火）14時～15時
審査会	2021年5月16日（日）午後
実行団体決定の公表	2021年5月31日

①実行団体事業の実施期間

実行団体の決定公表（5月31日）後、速やかに手続き等を完了し、助成金の概ね半額を支払うとともに具体の事業実施に移行します。

事業完了と確定精算は翌年2月28日を予定しています。

事業の詳細、公募要領等は下記ウェブサイトより「**外国人支援の実行団体を募集します！**」へアクセスしてください。

⇒[JANPIA - 日本都市計画家協会 \(jsurp.jp\)](http://janpia-japan.org)

この事業に応募する団体を募集しています。

お知り合いの中に該当しそうな団体・個人がいるようでしたら是非声をかけてください。

■今月後半の予定

①4月21日（水） 第188回理事会

②4月22日（木） 全国まちづくり会議部会